

企業ルポ 金羊社(東京都大田区)

顧客価値を追求!!

リスロンS29を基準機に、さらに高い目標で高品位印刷をめざす

株式会社金羊社は、大正15年創業。戦前戦後を通じて、日本の音楽史とはほぼ歩みをひとつにしてきた。現在では、エンターテインメント分野のパッケージ印刷に特化し、日本のトップシェアを誇る総合印刷会社である。理想的な「オフセット印刷機によるオンデマンド対応」をめざして、2003年に御殿場工場を構築し、UV対応マシンを導入。そして印刷の数値管理の基準機としたのが、リスロンS29(菊半裁寸延6色機)である。つねに顧客価値を追求する同社の取り組み姿勢を、浅野健社長、高橋弘幸工場長にうかがった。

高品位のUV印刷と短納期 顧客価値に込める環境づくり

(株)金羊社は、CD、DVジャケット印刷には、アーティストの納得がいく仕上り、お客様は、お支の支払う対価に見合う高品位印刷、まさに「パッケージ」と呼ばれ、印刷に完全が求められるの最先端分野である。

「アーティストにとって同社の取り組み姿勢を次のように上げた。」

「CDやDVDの制作に際しては、お支の支払う対価に見合う高品位印刷、まさに「パッケージ」と呼ばれ、印刷に完全が求められるの最先端分野である。」

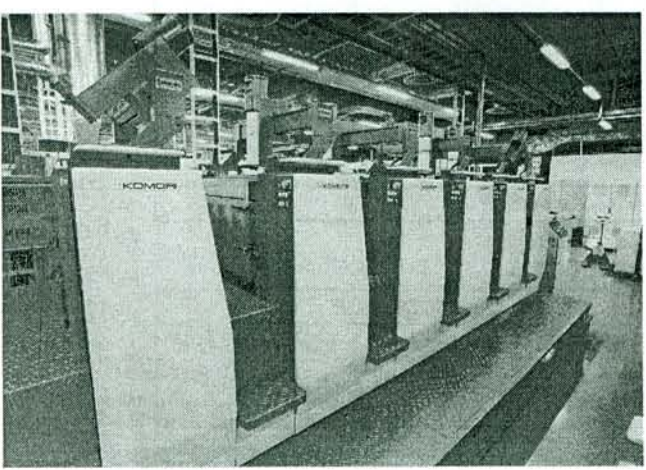
「CDやDVDの制作に際しては、お支の支払う対価に見合う高品位印刷、まさに「パッケージ」と呼ばれ、印刷に完全が求められるの最先端分野である。」



浅野社長

格的に増産するという図式です。最初のオーダーは500ロット程度が多く、しかも短納期。このため、マシン選択の条件は、短納期に込める速乾性に優れたUV印刷を高品位にこなせること。多品種少量でも効率がよ

「いい環境が、いい仕事を生む」と考えています。会社員と年に一度、一対一で社長面接をしています。会社員と年に一度、一対一で社長面接をしています。会社員と年に一度、一対一で社長面接をしています。



フル稼働するリスロンS29

「最高の品質の印刷物を送り出せる理想の印刷工場をめざそう、それが御殿場工場の基本コンセプトです。」と語る高橋弘幸工場長に、オンデマンド対応工場と印刷機についてお聞きした。

「印刷物はまさに生き物です。印刷機械のコンディション、インキや紙の具合、それぞれがベストの状態になければ決していい製品は生まれません。そのバランスを保つために、工場内の温度23℃±2℃、湿度55%±5%という空調管理の数値

「品質の安定した印刷物には、数値管理こそが最も重要だと考えています。いつ再版のオーダーがあってもクライアントの満足を得られる高い印刷品質と最短納期が実現でき、経験の浅いオペレーターでも同様の印刷ができる安定した性能の高い印刷機が必要なのです。他社メーカーの印刷機も導入していますが、機械ごとの仕上がりにはばらつきがあつては許されません。リスロンS29は、厳しい印刷の数値管理を求める当社の基準機となっています。」

「リスロンS29は、厳しい印刷の数値管理を求める当社の基準機となっています。」



高橋工場長

「リスロンS29は、厳しい印刷の数値管理を求める当社の基準機となっています。」